

(1) 事業計画（議案書 No. 4【開発事業計画書】より）

事業者名	CLEAN EARTH 株式会社（東京都港区浜松町2丁目4番1号）
事業の名称	芋沢字松葉沢上太陽光発電事業
目的	太陽光発電設備を設置する
位置	仙台市青葉区芋沢字松葉沢上1番1他 【郊外部および森林保全区域】
規模	事業区域の面積：119.4ha 工作物の面積：36.2ha（発電出力26MW） 残置森林：79.0ha（残置森林率66.2%）

(2) 当該区域を事業区域として予定する理由（議案書 No. 3【開発事業構想検討書】より）

- ①急傾斜地の土地の改変面積が少なく自然環境に与える影響が最も少ない。
- ②近隣送電線への接続距離が短く経済的である。
- ③地権者がまとまっており土地の確保が比較的容易である。
- ④近隣地域の方々に開発用地内の残置森林を里地里山環境として開放することで、地域の方々から当該事業開発に対する理解が得られやすい。

(3) 適正かつ合理的な土地利用を図る上で留意した事項（議案書 No. 4【開発事業計画書】より）

- ①動物の移動も考慮に入れた残置森林をできるだけ分散配置し、外周部には約30m幅の残置森林を計画した。
- ②残置森林を全体で40%以上確保し、その森林を近隣住民が里山環境に直接触れる場として、大沢小学校区、川前小学校区の両区が利用あるいは交流する場を提供する。
- ③造成計画ならびに周辺水路の状況を踏まえて、防災調整池設置指導要綱に則って、防災調整池を計画した。
- ④害獣からの近隣農業への被害防止ならびに発電施設に係る安全対策としてのネットフェンスの配置を計画した。
- ⑤用地内の生態系を可能な限り保全すべく、今後の環境影響評価結果を踏まえて、動植物およびその生息環境の保全に努める計画を策定する。
- ⑥資材搬入、工事施工時に騒音、振動、粉塵の被害と交通事故に配慮するよう計画する。

(4) 説明会の開催状況（議案書 No. 3【開発事業構想検討書】及び No. 7【説明会開催概要等報告書】より）

下記のとおり説明会等を計7回実施しているが反対意見は出されていない。

- H29. 9. 27 周辺区長
- H29. 11. 11 川前小学校区
- H29. 11. 29 大沢小学校区
- H30. 4. 14 川前小学校区、大沢小学校区
- H30. 4. 14 大沢小学校区
- H30. 7. 21 本沢上集落
- H30. 9. 29 蒲沢山廻沢水利組合

(5) 意見書の提出状況（議案書 No. 8【見解書】より）

意見者	芋沢のカエルやヘビを大切に暮らす会（意見：4項目）
意見	①工事を行うにあたって最大限の配慮をお願いする
	②工事完了後の環境調査をお願いする
	③発電事業終了後はパネル撤去と確実な処理をお願いする
	④以上の要望を具体化し担保する協定を、当会と結ぶようお願いする
事業者の見解	①環境影響評価での現地調査を通じて現況を明らかにし、適切な環境保全措置を検討し、施工計画に反映する
	②環境影響評価における現地調査、準備書、評価書を通じて、意見書で指摘される生態系への影響を確認し、適切かつ継続的に事後調査を行い、事業影響の把握に努める
	③関連法令に従って、事業撤退時において、発電設備施設（基礎を含む）を確実に撤去し、かつ適切に廃棄処理する
	④要望を踏まえて、着工までに、個別協定書を締結する。意見書提示団体代表者が、隣接地域の住民であることに鑑み、当該協定内容を、隣接地域の個別協定書に統合する形で進められるよう、意見書提示団体ならびに隣接地域代表者と協議する

(6) 今後のスケジュール

種別	H30	H31				H32				H33				H34			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	
事業用地確保	■																
環境影響評価	■																
林地開発許可																	
大規模開発																	
																	●

工事着手

I：1月～3月 II：4月～6月 III：7月～9月 IV：10月～12月

